

科目名		関連職種連携			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

これまでに学んできた専門知識・技術等の経験に基づき、多職種が交流できる環境をつくり多面的な討論・検討を行い、リハビリテーションにおける各専門職種の役割を理解することです。

〔授業全体の内容の概要〕

各学科の学生を1グループ8～10人で構成し、実際の患者様に対し効率的に評価を進めるために討論・調査・検討を行い、グループの意見を集約しまとめます。この過程を通してリハビリテーションにおける各専門職種の役割を理解し、他職種との協調性を実感していただきます。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

各専門職の役割、患者様の疾患と評価法を理解した上で、他職種の意見を聴き、作業療法士としてわかりやすく意見を伝え、チームで協働する重要性を知ることを目標にします。

回数	講義内容
1	オリエンテーション、グループ内で自己紹介・学科紹介
2	グループ討論－第1回目の評価計画立案－
3	実際の評価①
4	チーム討論－第1回目の評価のまとめ・次回の評価計画立案－
5	実際の評価②
6	チーム討論－第2回目の評価のまとめ・次回の評価計画立案－
7	発表の準備
8	合同発表会
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

ICFの復習、検査項目の復習

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
配布プリント		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする